

ご挨拶



エム・エムブリッジ株式会社は、150年以上にわたり橋梁を中心とした鋼構造物づくりで人々の暮らしを支え、日本の社会基盤の発展に貢献してきた総合エンジニアリング企業です。2015年4月に宮地エンジニアリンググループ株式会社と三菱重工業株式会社の共同出資により発足しましたが、そのルーツは1868年、日本初の鉄橋「くろがね橋」の建設にまでさかのぼります。以降、三菱重工業の橋梁部門として本州四国連絡橋をはじめとする数多くの大規模橋梁プロジェクトに参画し、長年にわたり培った高度な技術力と豊富な実績を強みに、社会から厚い信頼をいただいております。

現在、日本では社会インフラの老朽化が進み、新設に加え、既存構造物の維持管理や更新が重要な課題となっています。私どもは、橋梁や鋼構造物の設計・製作・施工・保全を通じて、安全で信頼性の高い社会インフラの提供に努めてまいります。また、DXの推進やAIなどの先端技術の導入により、施工技術の高度化と生産性向上を図り、次世代のインフラ整備を担う企業として、事業基盤の強化と新たな領域への挑戦にも力を注いでいます。沿岸構造物や防災、クリーンエネルギーなどの分野へも事業を拡大し、社会の多様なニーズに応じてまいりました。環境保全にも注力し、2004年より継続するサンゴ礁の保護活動を通じて海洋生態系の保護にも貢献しています。持続可能な社会の実現に向け、こうした取り組みも今後さらに推進してまいります。

私どもの経営理念は、「『和』と『誠』と『情熱』をもって『お客様から信頼』され『国民の安全と安心を担い社会に貢献』する」ことです。誠実さと情熱を胸に、社会規範を遵守しながら革新的な技術の活用による社会課題の解決にも挑戦し続けます。変化の激しい時代だからこそ、成長と変革の機会を捉え、次世代を担う皆様とともに未来を築いていきたいと考えております。匠の精神を受け継ぐスマート・イノベーション企業として、人と社会をつなぎ、未来へ夢を架け続けてまいります。

今後とも一層のご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 辻 広登